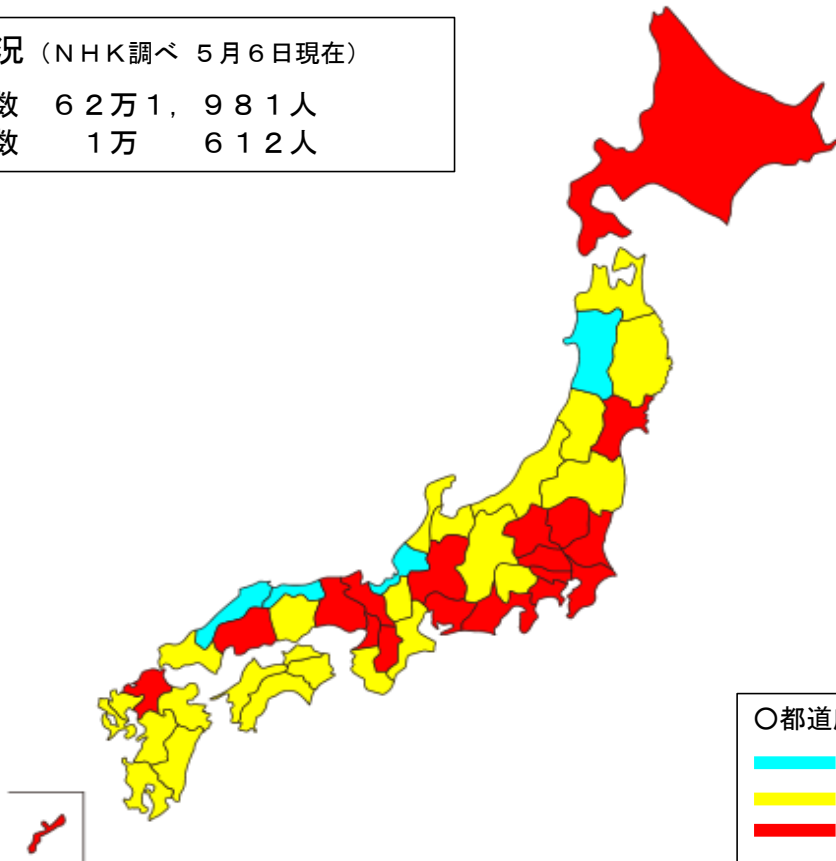


全国の感染状況

全国の状況 (NHK調べ 5月6日現在)

感染者数 62万1,981人
死亡者数 1万 612人



○都道府県別感染者

■ : 100~999人

■ : 1,000~4,999人

■ : 5,000人以上

都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者
北海道	25,524人	883人	福井県	921人	33人	山口県	1,951人	46人
青森県	1,701人	24人	山梨県	1,267人	19人	徳島県	1,430人	47人
岩手県	1,039人	33人	長野県	3,984人	70人	香川県	1,382人	23人
宮城県	8,223人	71人	岐阜県	6,158人	137人	愛媛県	2,450人	50人
秋田県	542人	9人	静岡県	6,669人	123人	高知県	1,106人	20人
山形県	1,577人	35人	愛知県	35,261人	643人	福岡県	25,314人	364人
福島県	3,646人	126人	三重県	3,990人	88人	佐賀県	1,776人	14人
茨城県	8,410人	135人	滋賀県	3,996人	64人	長崎県	2,305人	43人
栃木県	5,484人	71人	京都府	13,292人	191人	熊本県	4,414人	82人
群馬県	6,407人	104人	大阪府	86,645人	1,605人	大分県	2,146人	28人
埼玉県	39,051人	747人	兵庫県	33,860人	725人	宮崎県	2,400人	23人
千葉県	33,975人	628人	奈良県	6,538人	82人	鹿児島県	2,403人	28人
東京都	143,534人	1,903人	和歌山県	2,304人	33人	沖縄県	12,817人	137人
神奈川県	54,868人	825人	鳥取県	383人	2人			
新潟県	2,452人	25人	島根県	366人	0人			
富山県	1,380人	30人	岡山県	4,518人	50人			
石川県	2,676人	79人	広島県	6,491人	110人			

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード

議事次第

日時：令和 3 年 5 月 6 日（木）

15 時 00 分～17 時 00 分

場所：省 議 室 （ 9 階 ）

議題

1. 現時点における感染状況等の分析・評価について
2. その他

配布資料

- 資料 1 直近の感染状況等の分析と評価（案）
- 資料 2－1 感染状況等に関するデータ
- 資料 2－2 最近の感染状況等について
- 資料 2－3 新規陽性者数の推移（HER-SYS データ）
- 資料 3－1 押谷先生提出資料
- 資料 3－2 鈴木先生提出資料
- 資料 3－3 西浦先生提出資料
- 資料 3－4 西田先生提出資料
- 資料 3－5 藤井先生提出資料
- 資料 3－6 矢沢先生提出資料
- 資料 4 新型コロナウイルス感染症（変異株）への対応等
- 資料 5 ワクチンの効果、供給の状況等
- 資料 6 尾身先生提出資料

＜感染状況について＞

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、先週今週比の値は低下傾向であるものの、依然として増加傾向が続いており、直近の1週間では10万人あたり約28人となっている。重症者数、死亡者数も急速な増加が続いており、今後、高齢者層への感染の波及が進むと、更に増加する可能性が高い。
- ・ 実効再生産数：全国的には、2月下旬以降1を超えており、直近（4/19時点）で1.02となっている。
- ・ 4月中旬以降、大阪だけでなく東京でも、重症者に占める20代から50代の若年層の割合が高くなっている。また、各地で20歳未満の感染者数の増加が見られている。
- ・ なお、GW中は診療および検査数が少なくなっていること。また、地域の感染者数が増加すると、検査や報告が遅れることに加え、連休による人の移動の影響で、翌週以降の報告数が上積みされることも想定する必要がある。

＜感染状況の分析【地域の動向等】＞

※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値。実効再生産数は、1週間平均の直近（4/20時点）の値

①関西圏

- ・ 大阪、兵庫を中心に、医療提供体制や公衆衛生体制の非常に厳しい状況が継続。救急搬送の困難事例も増え、一般医療を制限せざるを得ない危機的な状況が続いている。また、自宅および宿泊療養中の症状の悪化に対して迅速な対応が困難となっている。必要な医療を受けられる体制を守るためには、新規感染者数を減少させることが必須。
- ・ 大阪、兵庫、京都、奈良では全年齢層で新規感染者数が高い水準であり、特に、20-30代が高くなっている。大阪では、まん延防止等重点措置の開始から1ヶ月、緊急事態措置の開始からは10日強経過。先週今週比は1前後で推移し、新規感染者数は直近では減少の動きが見られるが、約79と非常に高い水準であり、報告の遅れも懸念され、引き続き注視が必要。
- ・ 大阪では、重点措置適応前後から減少が続いていた夜間滞留人口・昼間滞留人口は、緊急事態宣言開始後さらに大幅に急減。1度目の緊急事態宣言時の最低値を下回る過去最低の水準に到達。大阪・兵庫・京都で実効再生産数は0.94となっており、今後新規感染者減少も見込まれるが、診断と報告の遅れの懸念や今後も横ばいが継続するとの予測もあり、少なくとも5月中旬まで感染者数の推移には注視が必要。
- ・ 周辺では、兵庫、奈良、和歌山では減少の動きが見られる。兵庫では陽性率が15%前後の高水準で推移。京都、滋賀は横ばい。兵庫、奈良、京都の新規感染者数は、約54、42、35と高水準。

＜感染状況の分析【地域の動向等】(続き)＞

②首都圏(1都3県)

- ・東京では、まん延防止等重点措置の開始から3週間、緊急事態措置の開始からは10日強経過。20-50代の感染拡大により、全体でも感染者数の増加傾向が継続し、約40となっている。先週今週比も低下傾向が見られるが、1以上が2ヶ月近く継続。地域的には都心を中心に周辺にも広がりが継続。
- ・緊急事態宣言開始後、夜間滞留人口・昼間滞留人口とも大幅に急減。2度目の緊急事態宣言時の最低値を下回る水準に到達。特に、酒類の提供自粛等により、18～20時の滞留人口が大幅減。GW後半も減少が継続。しかしながら、実効再生産数は1を下回っておらず、GW後も新規感染者数が増加が継続する可能性。
- ・東京では、宿泊療養、自宅療養、入院調整中の人数も増加しており、医療提供体制への負荷の増大が懸念される。
- ・埼玉、千葉、神奈川では、まん延防止等重点措置の開始から2週間経過。新規感染者数は横ばいから微増で、それぞれ、約20、16、17。夜間滞留人口・昼間滞留人口はGWに入り、減少に転じる。酒類の提供自粛等の影響により、GWの後半に入っても18時以降の滞留人口の減少は続いている。実効再生産数は1前後であり、新規感染者数は横ばいが続く可能性。

③中京圏

- ・愛知では、まん延防止等重点措置の開始から2週間経過。20-30代を中心として、ほぼ全世代で新規感染者数の増加傾向が継続し、約29となっている。名古屋では、30-50代を中心にほぼ全年齢層で増加。
- ・東京及び関西を措置地域とする今回の緊急事態宣言発出後、夜間滞留人口・昼間滞留人口ともに急減。夜間滞留人口は、2度目の緊急事態宣言時の最低値にほぼ近づく。しかしながら、直近の1週間の実効再生産数は1以上が続いており、GW後も新規感染者数の増加が続く可能性。
- ・岐阜、三重では、新規感染者数が約22、17と高い水準が続いている。

④その他まん延防止等重点措置地域(宮城、沖縄、愛媛)

- ・宮城では、新規感染者数の減少傾向が継続し、約9となっている。緊急事態宣言後、日中、夜間の滞留人口も減少。
- ・沖縄では、新規感染者数は、4月半ば以降減少傾向が続いているが、約31と引き続き高水準。20-30代は減少傾向であるが、70代以上で増加しており、病床の逼迫が厳しい中で、入院者数の増加が危惧される。
- ・愛媛では、4月下旬以降新規感染者数が減少傾向となり、約12となっている。

＜感染状況の分析【地域の動向等】(続き)＞

⑤上記以外の地域

- ・福岡では、新規感染者数が4月中旬以降20-30代を中心として急速に増加しており、約47.重症者数も大きく増加。GW中の陽性率が上昇しており、感染の拡大、継続が危惧される。先週、新規感染者数・過去最多を更新し、その後から夜間滞留人口・昼間滞留人口ともに減少。ただし、2度目の緊急事態宣言時の最低値の水準には到達していない。実効再生産数は1.35と高い水準にあり、新規感染者数の急速な増加が続く可能性。病床の占有率も急速に高まっている。関西と同様の感染拡大に繋がる可能性がある。速やかな対応が必要。
- ・大分、佐賀、長崎では、減少の動きも見られたが再度増加の動き。熊本は減少の動きが見られるが、宮崎では増加が継続、鹿児島で4月末から急増が見られるなど、九州全体への感染の広がりが見られる。
- ・北海道は札幌市を中心に新規感染者数の増加が継続し、約28と高い水準。札幌市は約57とより高い水準で、50代以下特に40代の重症例も増加し、入院患者数はいわゆる第3波を超えた。病床使用率も80%を越え、市外への広域搬送事例も見られる。実効再生産数は1.41と高い水準にあり、新規感染者数の急増はGW後も続くことが予測される。
- ・その他の地域でも、クラスターでの発生等により感染者数が急速に増加する地域や継続的に増加が続いている地域がある。福島、群馬、石川、岡山、広島、徳島、香川では新規感染者数が15を超えており、特に、群馬、岡山、徳島では新規感染者数が約25、33、27と高い水準となっている(石川、岡山、広島、香川では先週今週比1以上が2週間以上継続。)。特に群馬は実効再生産数が1.42と高く、急速な増加が続くことが懸念。

＜変異株に関する分析＞

- ・影響が懸念される変異株(VOC)の割合が、関西(大阪、京都、兵庫)では、8割を超える高い水準が継続しており、従来株から置き換わったと推定される。東京でも6割程度、愛知で7割程度など他の地域でも置き換わりが進んでいる。
- ・現段階では、年代特異的な感染拡大の傾向は見られておらず、小児の症例数が顕著に多いとは認められない。
- ・国内でN501Y変異株は、非N501Y変異株に比べて特に50才代以下の重症化リスクが高まっている所見があるが、更なる精査が必要である。
- ・いずれにしても、N501Y変異株による重症化リスクが高まっている可能性を想定して、医療体制の整備や治療を行う必要がある。

＜必要な対策＞

- 緊急事態宣言が発令され10日強経過し、緊急事態措置区域とされた地域（東京、大阪、京都、兵庫）では、夜間滞留人口の減少がみられ、先週今週比の低下の動きもみられる。しかし、東京では感染者の増加傾向が継続し、まん延防止等重点措置区域とされた埼玉、千葉、神奈川県でも横ばいから微増。関西でも横ばい若しくは減少の動きが見られるが、医療提供体制は危機的な状況が継続。今回、変異株（VOC）の置き換わりが進む中で、まん延防止等重点措置の効果が一定の範囲にとどまったことを踏まえ、GW期間終了後の言わば平時における強い対策が改めて必要である。
- まん延防止等重点措置区域とされたその他の地域において、愛知では引き続き増加、沖縄では減少傾向であるものの、依然として約30人を超える高水準となっており、感染抑制につなげるための効果的な対策が必要。宮城では、4月初めをピークに感染者数の減少傾向が継続し、病床使用率も低下がみられている。愛媛でも4月下旬以降減少傾向が継続。これらの地域では、リバウンドを起こさないための対応が必要。
- 福岡、北海道など新規感染者数が高い水準にあり、かつ急激に増加・継続している地域では、医療提供体制への負荷も既に大きくなりつつあり、感染抑制につなげるための強い対策について、躊躇なく取り組むべきである。
- なお、変異株（VOC）の影響も踏まえ、対策を打つべきタイミングや内容について、大阪や東京など各地でのこれまでの対応の効果も踏まえたと検討を行っていくことが必要と考えられる。
- クラスターの多様化がみられ、飲食店に限らず、職場、部活やサークル活動など様々な場所での感染が報告されている。職場での感染も目立ってきており、GW後には社会活動の活発化が見込まれるが、GW明けもテレワークの活用等により出勤を抑制するなど対策の強化が求められる。
- マスクの着用等基本的な感染予防の重要さを発信することが必要。不織布などマスクの材質による特徴等の周知も併せて必要。また、密閉、密集、密接の重なる三密の場面だけでなく、二つあるいは一つだけの要素でも感染のリスクがあることに ついて改めて周知が必要。
- 従来株から変異株（VOC）への置き換わりが進む中で、地域ごとの感染状況や疫学情報についての評価・分析を踏まえつつ、新たな変異株への対応も強化するため、ウイルスゲノムサーベイランスによる実態把握に重点を置いて対応を行うことが必要。
- ワクチンについて、立証されている発症予防効果に加え、各国での実使用後になされた研究等から重症化予防効果、感染予防効果を示唆する報告がなされている。ワクチン接種が広く進み、こうした効果が発現されれば、重症者数、さらには感染自体が抑制されることも期待される。高齢者へのワクチン接種が始まっているが、国と自治体が連携して、可能な限り迅速・効率的に多くの人に接種を進めることが必要。

直近の感染状況等（1）

○新規感染者数の動向（対人口10万人（人））

○検査体制の動向（検査数、陽性者割合）

	4/15～4/21	4/22～4/28	4/29～5/5	4/5～4/11	4/12～4/18	4/19～4/25
全国	24.15人（30,470人）↑	27.62人（34,850人）↑	27.88人（35,175人）↑	355,880件↓	449,683件↑	567,849件↑
北海道	13.60人（714人）↑	20.19人（1,060人）↑	27.71人（1,455人）↑	15,633件↑	17,642件↑	12,325件↓
埼玉	17.36人（1,276人）↑	18.99人（1,396人）↑	20.08人（1,476人）↑	22,144件↓	26,524件↑	40,663件↑
千葉	14.76人（924人）↑	14.95人（936人）↑	16.20人（1,014人）↑	15,470件↓	24,597件↑	33,003件↑
東京	33.45人（4,657人）↑	38.14人（5,309人）↑	40.17人（5,592人）↑	50,609件↓	74,339件↑	92,527件↑
神奈川	15.97人（1,469人）↑	17.50人（1,610人）↑	17.45人（1,605人）↓	18,448件↑	20,708件↑	22,523件↑
愛知	19.93人（1,505人）↑	25.25人（1,907人）↑	29.33人（2,215人）↑	11,632件↑	14,419件↑	18,951件↑
京都	29.93人（773人）↑	37.67人（973人）↑	35.27人（911人）↓	6,928件↑	9,968件↑	12,570件↑
大阪	89.82人（7,912人）↑	89.57人（7,890人）↓	78.70人（6,933人）↓	51,155件↓	75,477件↑	91,676件↑
兵庫	59.15人（3,233人）↑	66.54人（3,637人）↑	54.10人（2,957人）↓	12,792件↓	19,221件↑	23,362件↑
福岡	19.73人（1,007人）↑	39.83人（2,033人）↑	44.51人（2,272人）↑	13,150件↑	14,793件↑	22,607件↑
沖縄	50.79人（738人）↓	39.99人（581人）↓	30.97人（450人）↓	4,975件↓	6,878件↑	7,141件↑

※ ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

直近の感染状況等（2）

○入院患者数の動向（入院者数（対受入確保病床数）

	4/14	4/21	4/28	4/14	4/21	4/28
全国	9,423人(29.8%) ↑	11,279人(35.3%) ↑	13,089人(40.0%) ↑	979人(21.8%) ↑	1230人(27.3%) ↑	1328人(27.6%) ↑
北海道	478人(26.2%) ↑	569人(31.2%) ↑	624人(34.2%) ↑	18人(11.1%) ↓	23人(14.2%) ↑	21人(13.0%) ↓
埼玉	476人(31.5%) ↓	485人(32.5%) ↑	582人(38.5%) ↑	30人(15.0%) ↓	32人(16.0%) ↑	31人(15.5%) ↓
千葉	331人(24.3%) ↓	335人(24.6%) ↑	352人(25.9%) ↑	15人(8.3%) ↑	10人(5.6%) ↓	18人(10.0%) ↑
東京	1,450人(24.0%) ↑	1,643人(27.2%) ↑	1,979人(32.7%) ↑	333人(32.5%) ↓	368人(35.9%) ↑	404人(33.5%) ↑
神奈川	339人(21.8%) ↑	371人(20.7%) ↑	431人(24.1%) ↑	27人(14.2%) ↑	28人(14.1%) ↑	38人(19.1%) ↑
愛知	304人(25.0%) ↑	389人(32.0%) ↑	469人(38.6%) ↑	7人(5.6%) ↑	15人(11.9%) ↑	29人(23.0%) ↑
京都	208人(45.9%) ↑	252人(54.1%) ↑	279人(59.5%) ↑	19人(22.1%) ↑	24人(27.9%) ↑	27人(31.4%) ↑
大阪	1,338人(66.2%) ↑	1,664人(82.3%) ↑	1,860人(81.0%) ↑	302人(65.1%) ↑	418人(90.1%) ↑	408人(71.6%) ↓
兵庫	620人(73.9%) ↑	693人(82.6%) ↑	732人(78.3%) ↑	77人(64.2%) ↑	89人(74.2%) ↑	93人(77.5%) ↑
福岡	177人(23.0%) ↓	260人(32.4%) ↑	399人(46.5%) ↑	7人(6.3%) ↑	14人(12.6%) ↑	22人(19.5%) ↑
沖縄	429人(84.6%) ↑	469人(87.5%) ↑	392人(73.1%) ↓	29人(46.0%) ↑	40人(63.5%) ↑	38人(60.3%) ↓

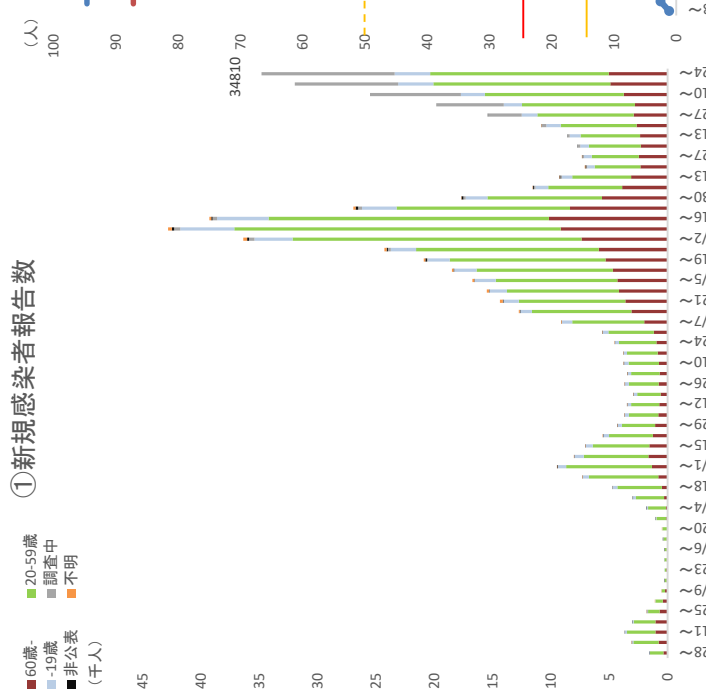
※「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
 ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

① 新規感染者報告数

■ 60歳-
■ 20-59歳
■ 調査中
■ 不明
■ 非公表
■ 非公表
(千人)

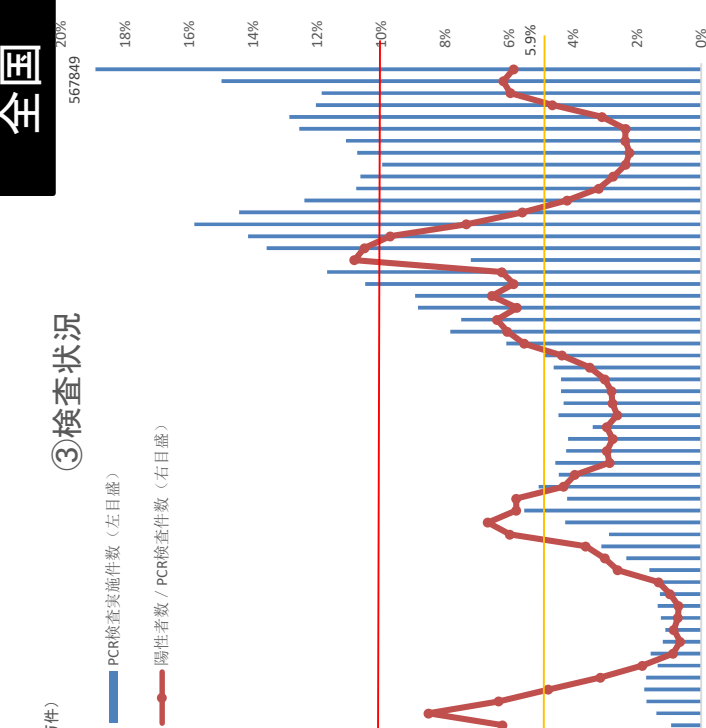
② 新規感染者数(人口10万人対)／アンリク割合

● 新規感染者数(人口10万人対)(左目盛)
● アンリク割合(右目盛)



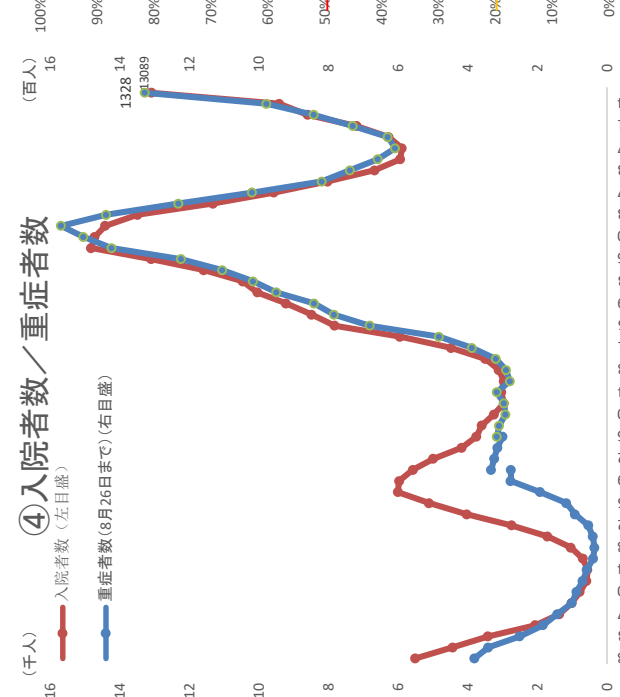
③ 検査状況

■ PCR検査実施件数(左目盛)
● 陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)



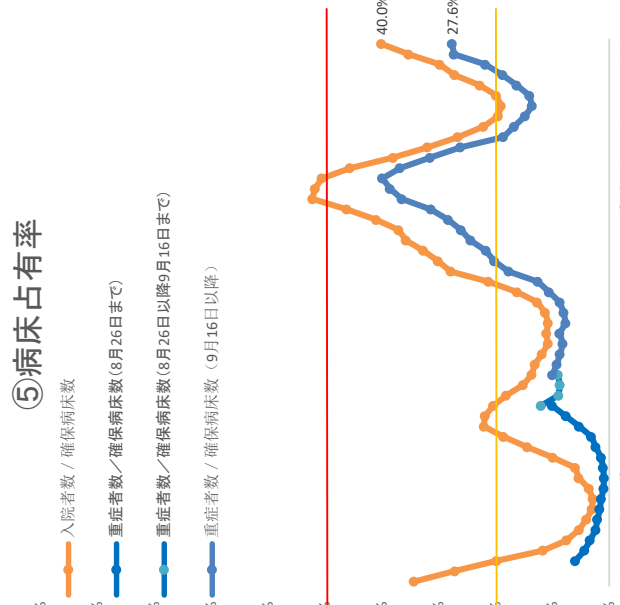
④ 入院者数／重症者数

● 入院者数(左目盛)
● 重症者数(8月26日まで)(右目盛)



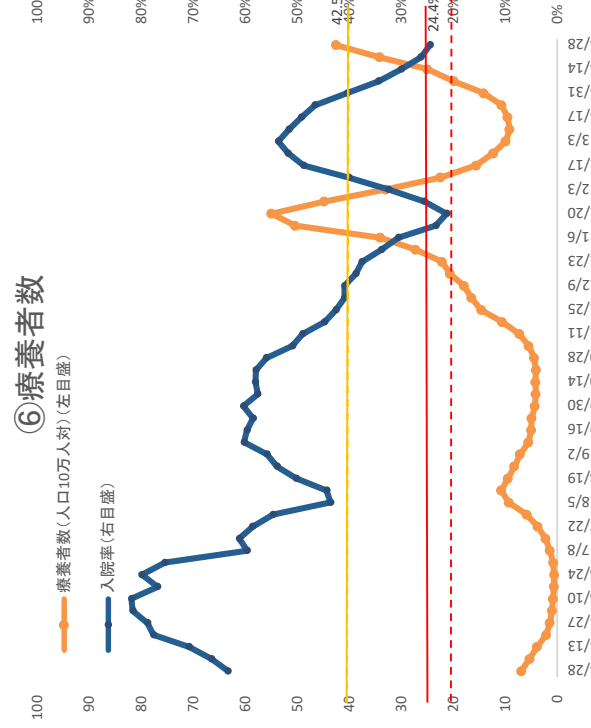
⑤ 病床占有率

● 入院者数 / 確保病床数
● 重症者数 / 確保病床数(8月26日まで)
● 重症者数 / 確保病床数(8月26日以降9月16日まで)
● 重症者数 / 確保病床数(9月16日以降)



⑥ 療養者数

● 療養者数(人口10万人対)(左目盛)
● 入院率(右目盛)



①新規感染者報告数

■60歳-
■19歳
■19歳中
■非公表
■不明
(千人)

②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合

●新規感染者数(人口10万人対)(左目盛)
●アンリンク割合(右目盛)

③検査状況

■PCR検査実施件数(左目盛)
●陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)

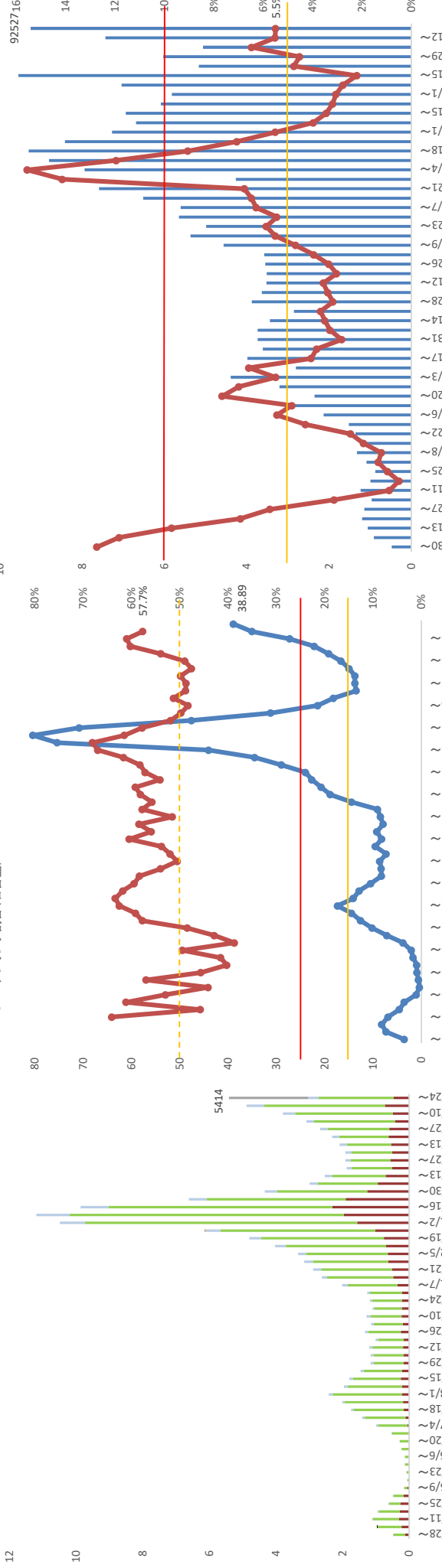
●入院者数(人口10万人対)(左目盛)
●療養者数(人口10万人対)(右目盛)

●重症者数(8月26日以前)(右目盛)
●重症者数(8月26日以降)(右目盛)

●入院者数(左目盛)
●重症者数 / 確保病床数(8月26日まで)
●重症者数 / 確保病床数(8月26日以降)

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

●PCR検査実施件数(左目盛)
●陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)



④入院者数／重症者数

●入院者数(左目盛)
●重症者数(8月26日以前)(右目盛)
●重症者数(8月26日以降)(右目盛)

⑤病床占有率

●入院者数 / 確保病床数
●重症者数 / 確保病床数(8月26日まで)
●重症者数 / 確保病床数(8月26日以降)

⑥療養者数

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

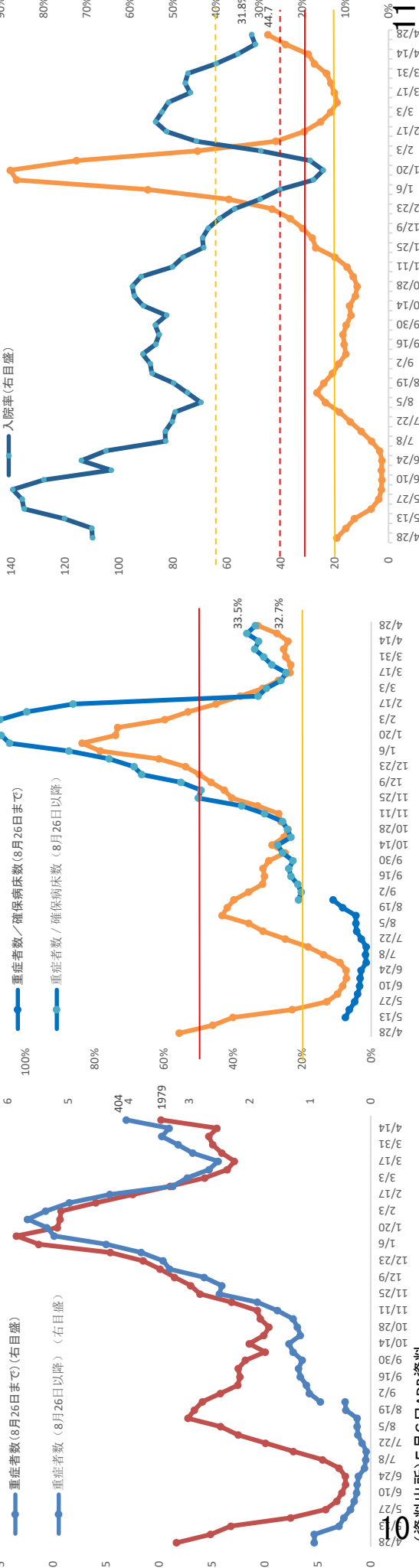
●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

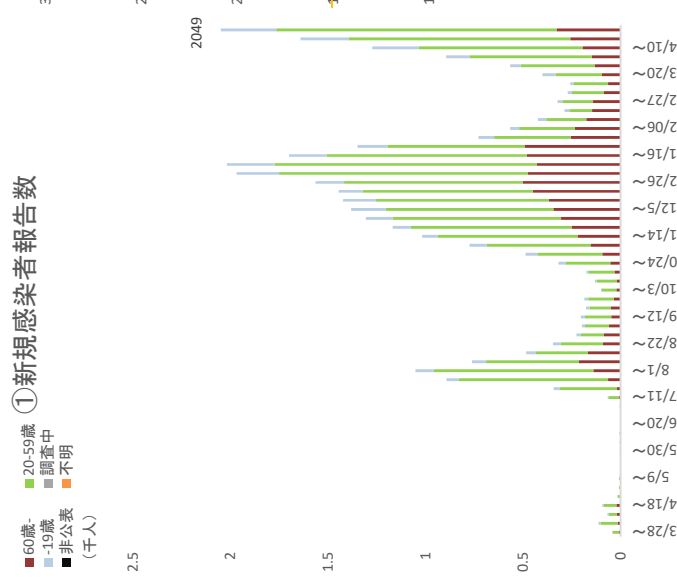
●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

●療養者数(人口10万人対)(左目盛)
●入院率(右目盛)

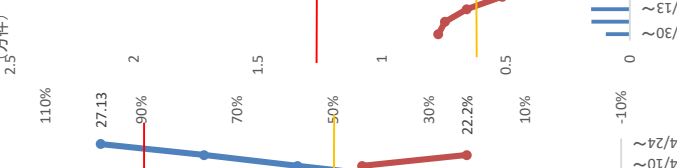


① 新規感染者報告数

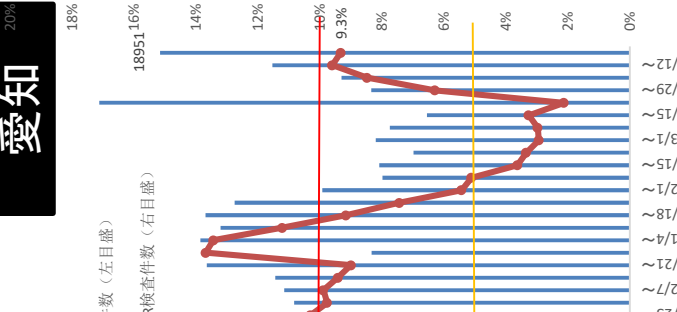
60歳- 20-59歳 19歳 調査中 非公表 不明



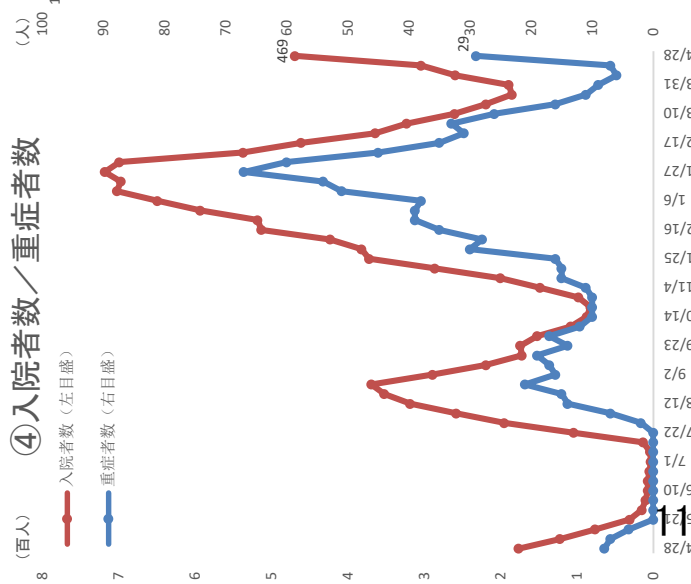
② 新規感染者数(人口10万人対) / アンリンク割合



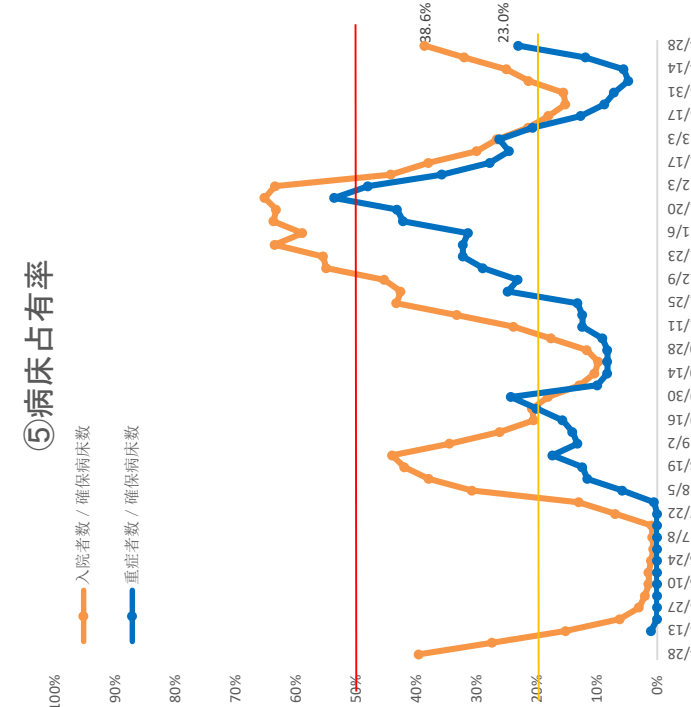
③ 検査状況



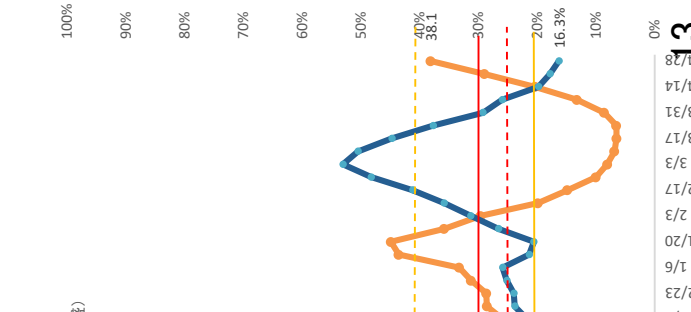
④ 入院者数 / 重症者数



⑤ 病床占有率

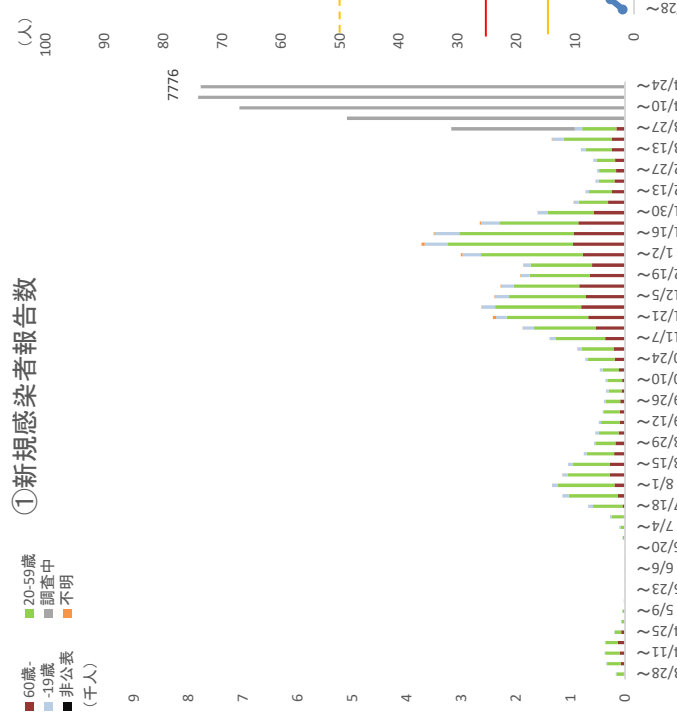


⑥ 療養者数

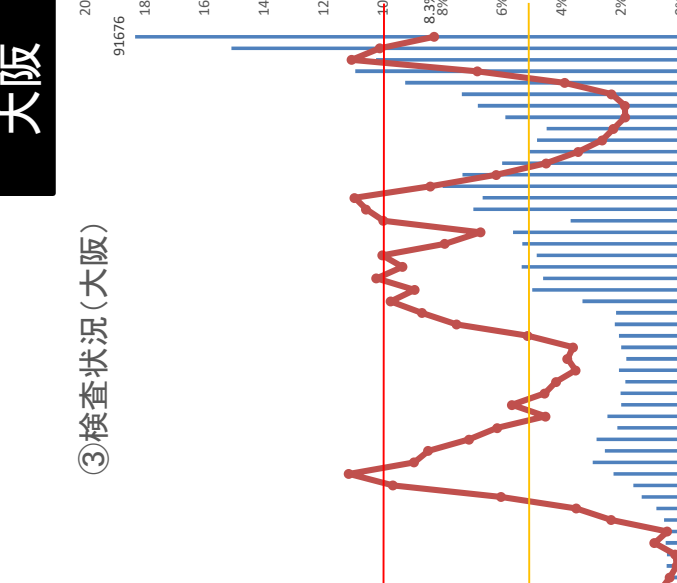
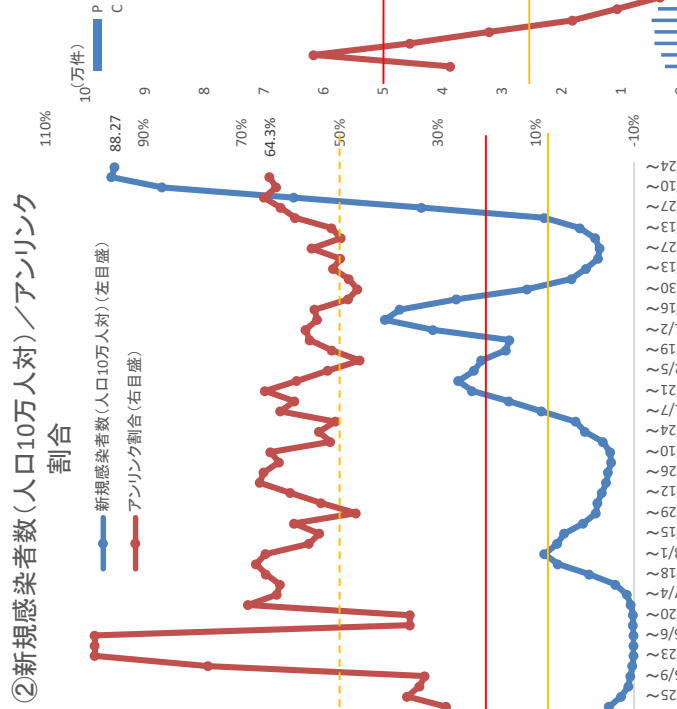


①新規感染者報告数

■ 60歳-
■ 49歳
■ 調査中
■ 非公表
■ 不明
 (千人)

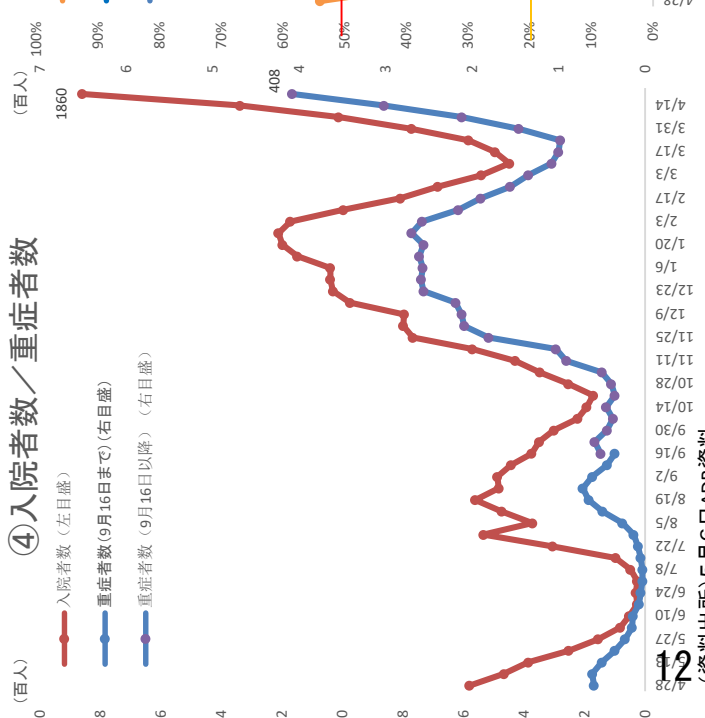


②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合



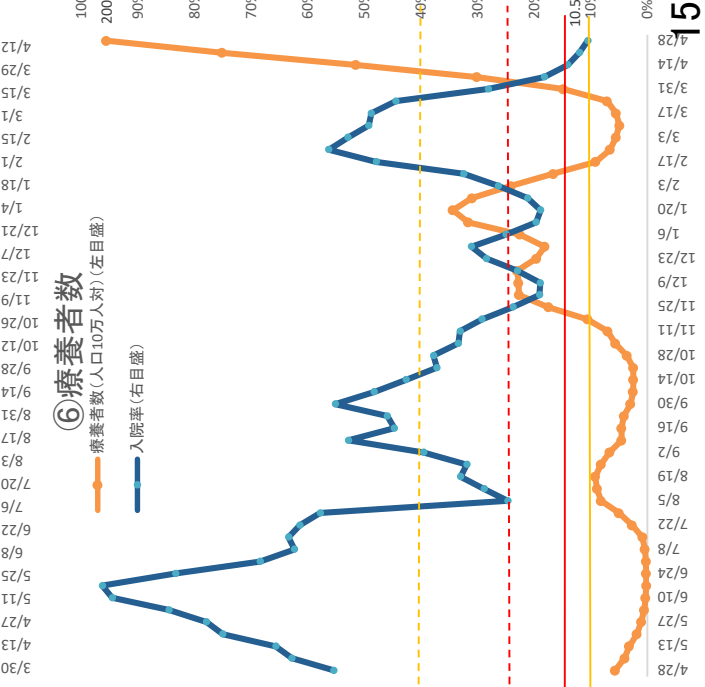
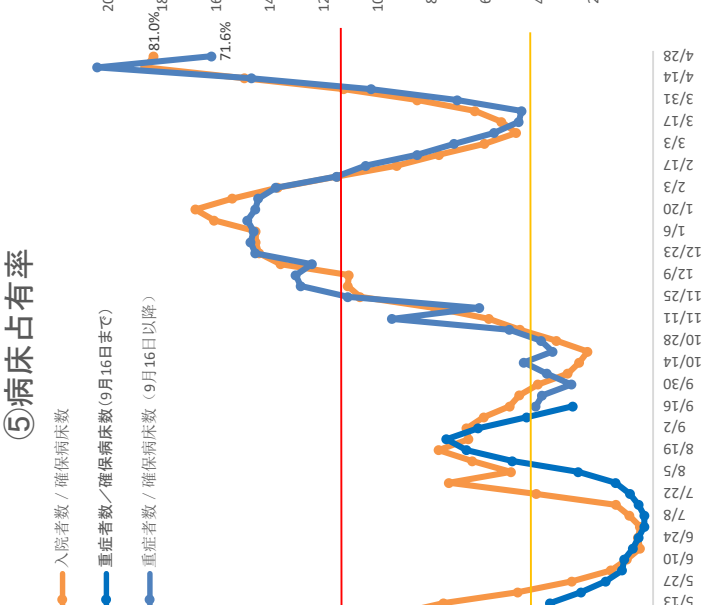
④入院者数／重症者数

● 入院者数 (左目盛)
● 重症者数(9月16日まで) (右目盛)
● 重症者数(9月16日以降) (右目盛)



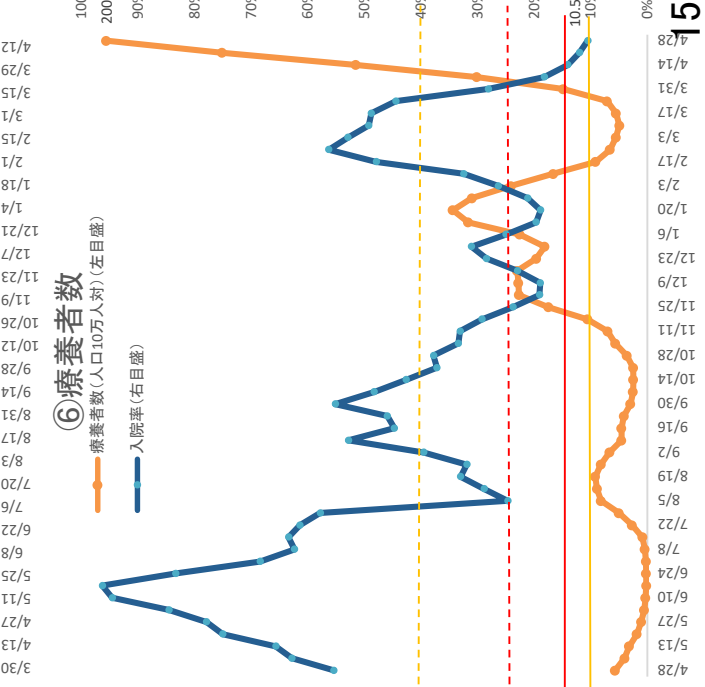
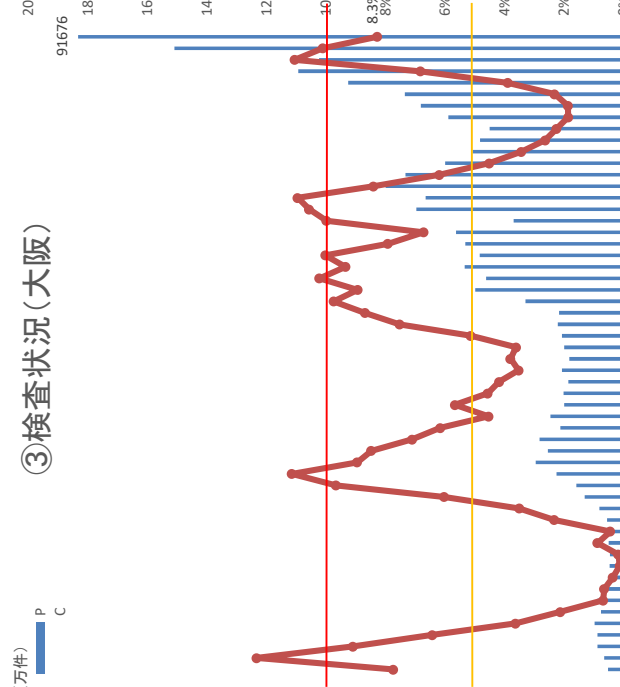
⑤病床占有率

● 入院者数 / 確保病床数
● 重症者数 / 確保病床数(9月16日まで)
● 重症者数 / 確保病床数(9月16日以降)



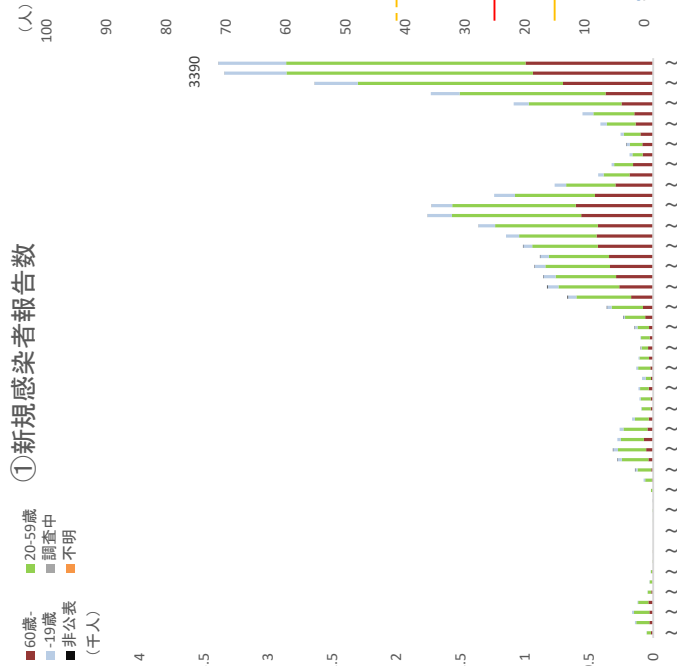
③検査状況(大阪)

■ P
■ C
 10(万件)



① 新規感染者報告数

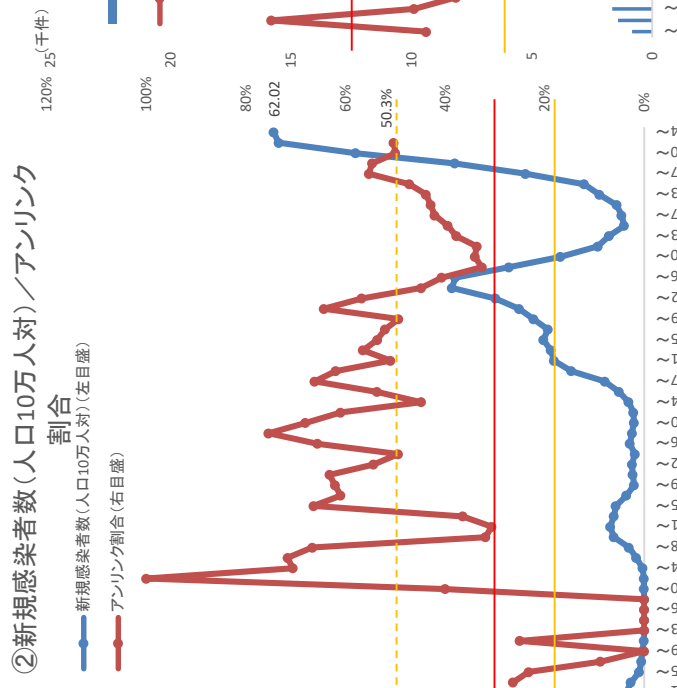
■ 60歳-
■ 19歳
■ 非公表
(千人)



② 新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合

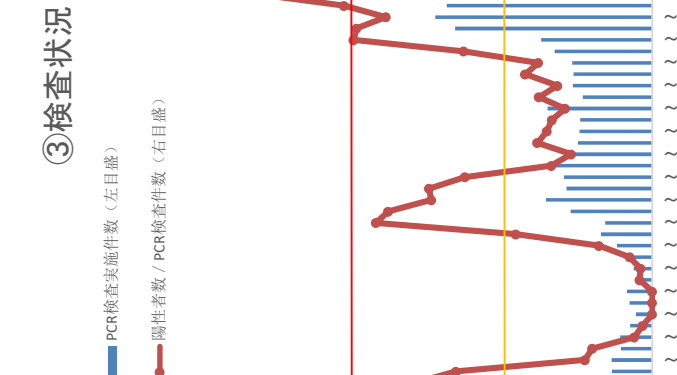
(人)

● 新規感染者数(人口10万人対)(左目盛)
● アンリンク割合(右目盛)



③ 検査状況

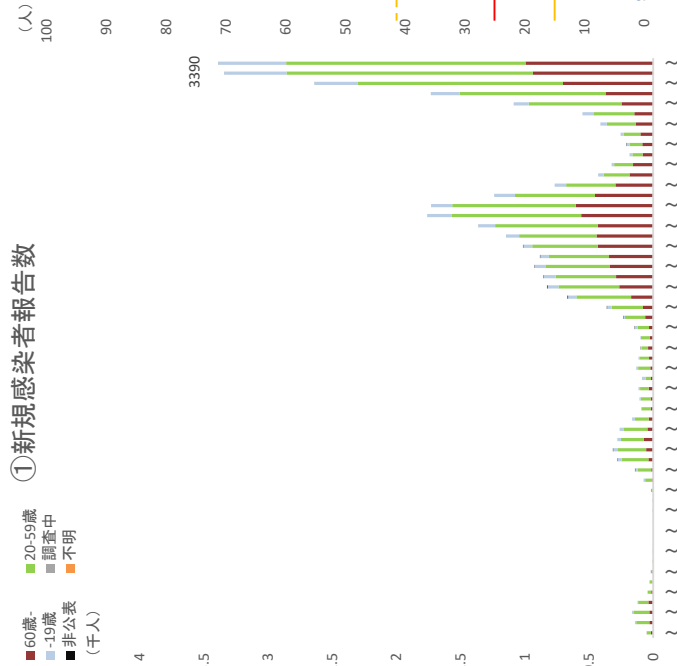
120% 25(千件)
23362



④ 入院者数／重症者数

(百人)

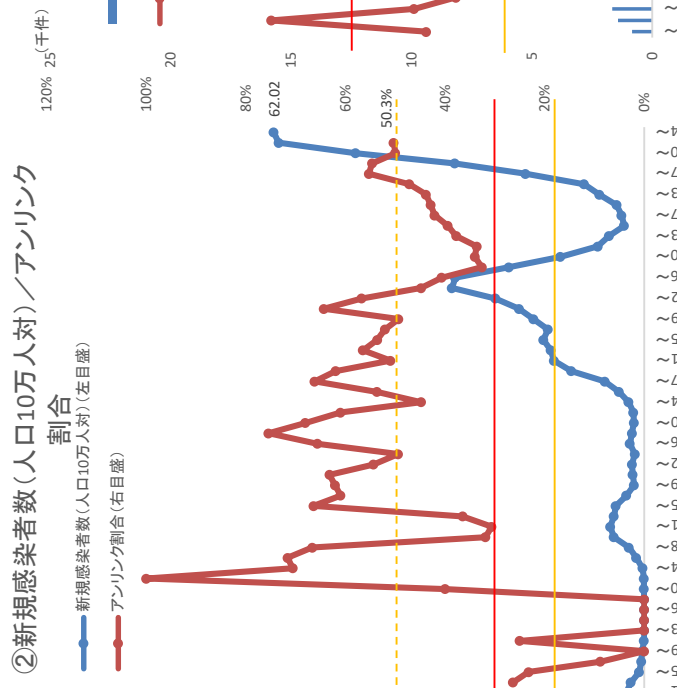
● 入院者数(左目盛)
● 重症者数(右目盛)



⑤ 病床占有率

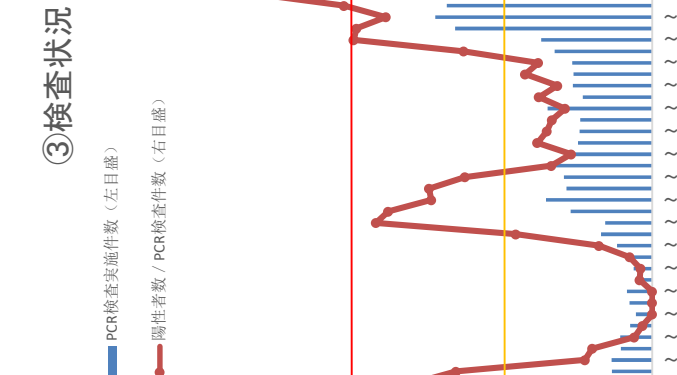
(人)

● 入院者数／確保病床数
● 重症者数／確保病床数



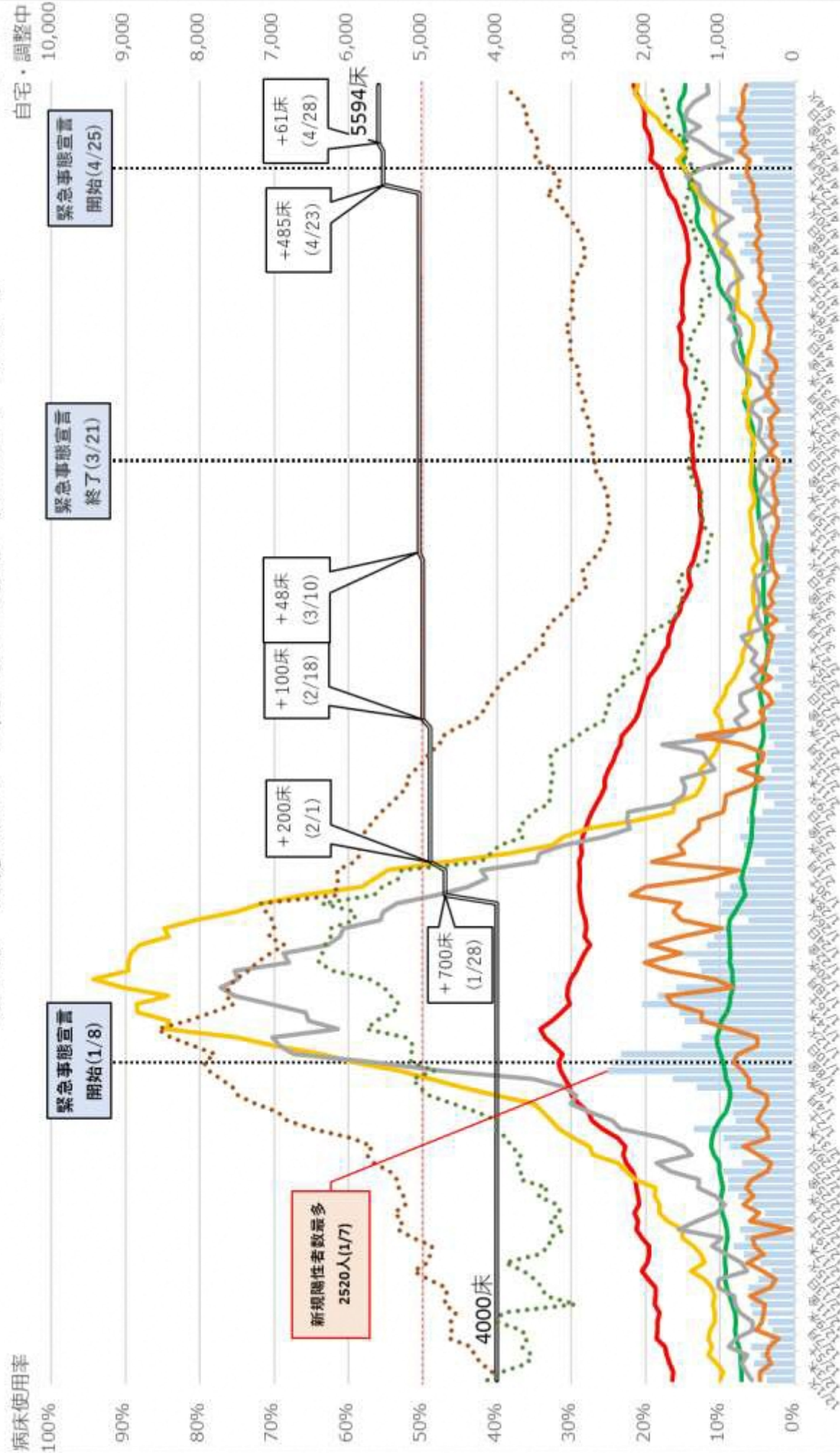
⑥ 療養者数

100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%



東京都 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～5月5日)

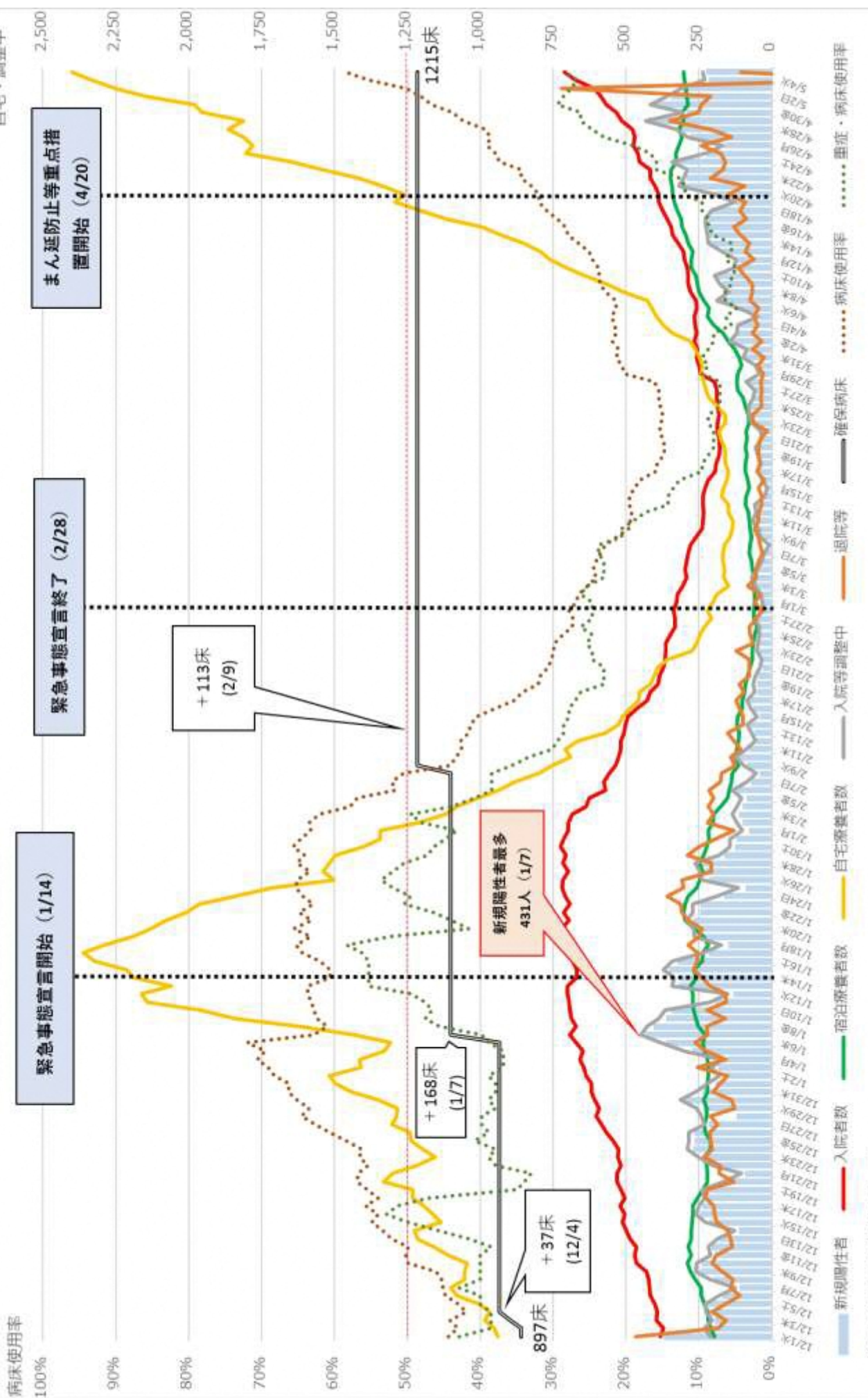
入院・宿泊
自宅・調整中



■ 新規陽性者 — 入院者数 — 宿泊療養者数 — 自宅療養者数 — 入院等調整中 — 退院等 病床使用率 ■ 重症・病床使用率
 ※ 病床使用率は確保病床ベース (重症者用病床使用率は即応病床ベース)
 ※ 重症・病床使用率の分子である重症者数は、東京都独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室 (ICU) 等で管理が必要な患者は含まれない。

愛知県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～5月5日)

入院・宿泊
自宅・調整中



※病床利用率は確保病床ベース

大阪府 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～5月5日)

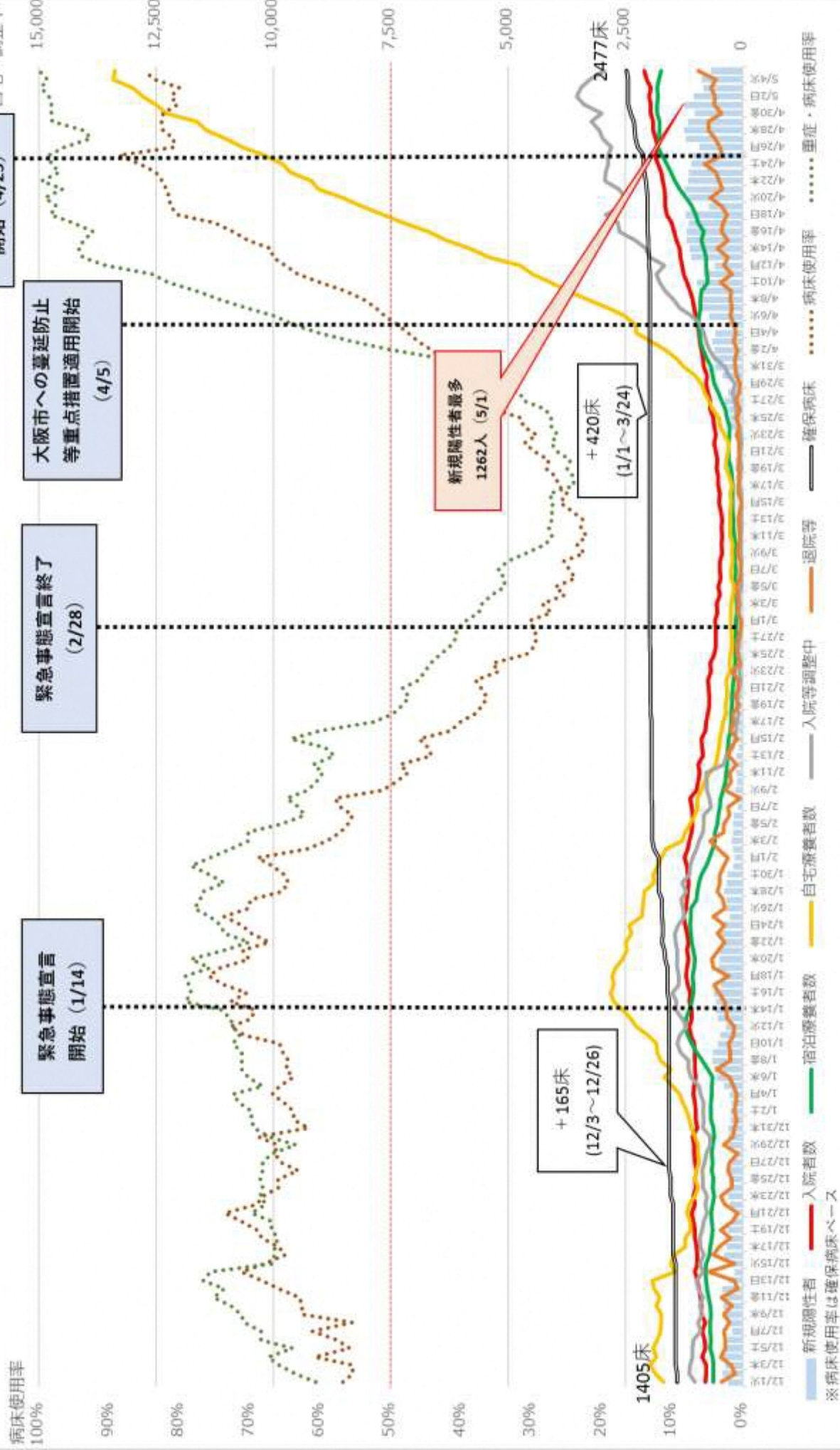
緊急事態宣言
開始 (4/25)

入院・宿泊
自宅・調整中

大阪市への蔓延防止
等重点措置適用開始
(4/5)

緊急事態宣言終了
(2/28)

緊急事態宣言
開始 (1/14)

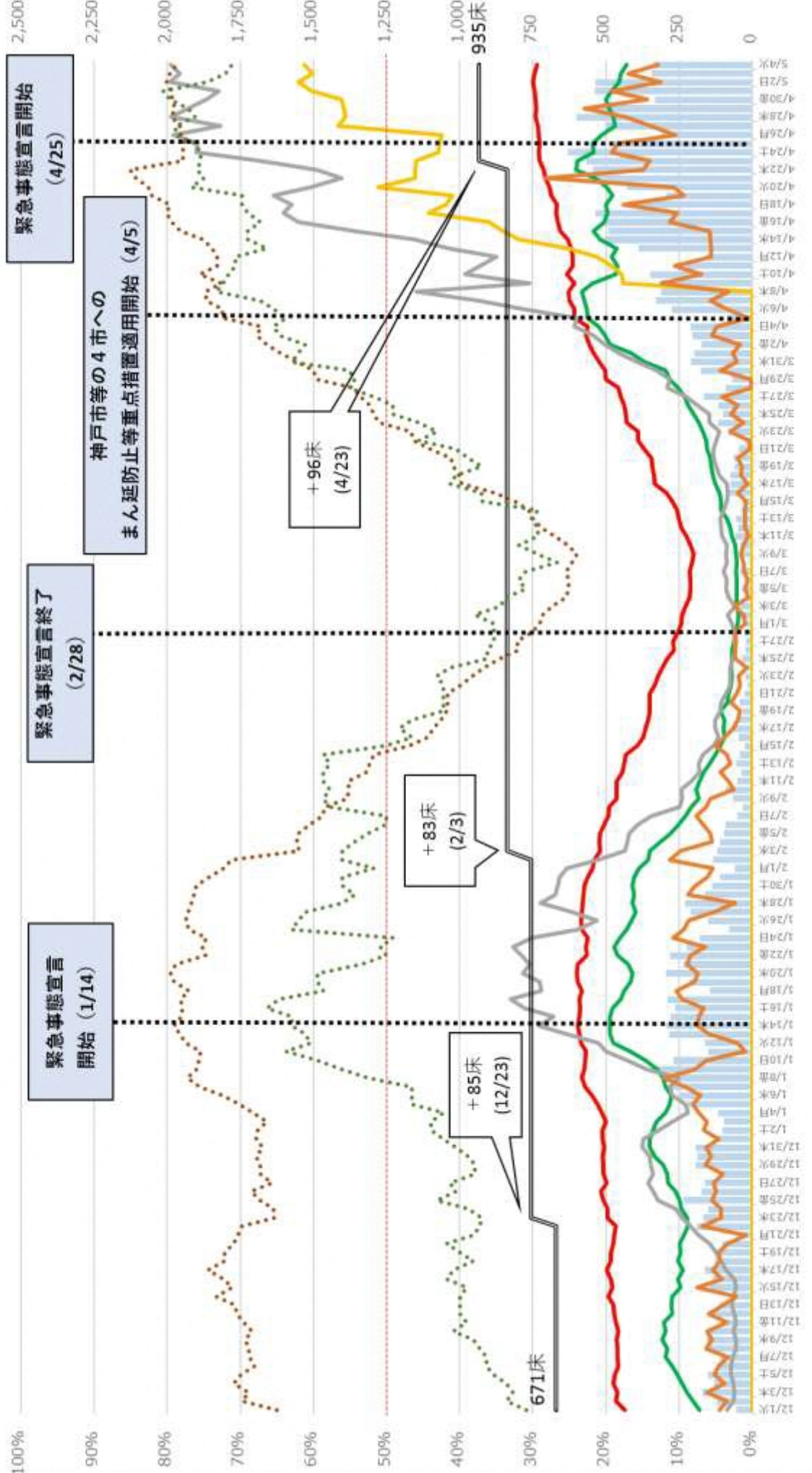


※ 病床使用率は確保病床ベース
 ※ 重症・病床使用率は分子である重症者数、大阪府独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、HCU等で管理が必要な患者は含まれない。

兵庫県 新規陽性者・入院者数等の推移 (12月1日～5月4日)

入院・宿泊
自宅・調整中

病床利用率



■ 新規陽性者 — 入院者数 — 宿泊療養者数 — 自宅療養者数 — 入院等調整中 — 入院等 — 確保病床 — 病床利用率 — 重症 — 重症・病床利用率

※ 病床利用率は確保病床ベース

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-1-2 ②

	【 医療提供体制等の負荷 】			【 感染の状況 】			直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
	① 医療の逼迫具合		② 療養者数 (対人口10万人 前週差)	③ PCR陽性率 (最近1週間) (対人口10万人 前週差)	④ 新規陽性者数 (最近1週間) (対人口10万人 前週差)	⑤ 感染経路不明割合 (前週差)	
	入院医療	重症者用病床 確保病床利用率 (重症患者)					
時点	2019.10	4/27	4/27	4/27	~4/25(1W)	~4/29(1W)	
単位	千人	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	(前週差)
ステージⅢの指標	20%	40%	20%	20	5%	15	-
ステージⅣの指標	50%	25%	50%	30	10%	25	-
北海道	5,250	34.2% (+3.0)	44.6% (▲10.0)	13.0% (▲1.2)	26.6 (+6.8)	21.73 (+7.1)	39.0% (+3.1)
青森県	1,246	32.4% (+8.0)	(参考: 32.3%) (▲0.4)	0.0% (+0.0)	18.1 (+4.7)	11.64 (▲0.2)	11.1% (+1.8)
岩手県	1,227	24.4% (+15.3)	(参考: 80.7%) (+4.1)	3.3% (+1.7)	9.7 (+5.9)	8.07 (+5.5)	37.8% (+21.6)
宮城県	2,306	31.8% (▲9.6)	(参考: 28.4%) (+4.0)	16.9% (▲10.8)	21.9 (▲11.3)	8.85 (▲8.0)	36.1% (+15.7)
秋田県	966	10.2% (▲3.0)	(参考: 36.4%) (▲15.3)	0.0% (+0.0)	6.8 (+0.6)	4.97 (▲0.2)	16.0% (▲2.9)
山形県	1,078	39.6% (+2.3)	50.0% (+8.7)	15.4% (▲3.8)	16.3 (▲2.3)	10.58 (+1.1)	17.0% (▲3.4)
福島県	1,846	47.5% (+2.3)	63.2% (▲6.6)	22.0% (+0.0)	19.1 (+2.7)	12.46 (+0.9)	30.0% (▲5.6)
茨城県	2,860	30.2% (+7.1)	(参考: 34.7%) (+2.4)	27.1% (+11.4)	18.8 (+3.4)	15.10 (+1.2)	44.9% (+4.2)
栃木県	1,934	22.5% (▲4.4)	40.7% (▲21.1)	8.7% (+2.2)	11.7 (+2.5)	9.88 (+2.5)	50.3% (+4.1)
群馬県	1,942	30.3% (+1.4)	(参考: 38.9%) (▲5.0)	2.7% (▲6.8)	16.9 (+2.6)	17.25 (+6.6)	44.1% (+8.9)
埼玉県	7,350	38.5% (+6.0)	(参考: 27.2%) (+0.1)	15.5% (▲0.5)	29.1 (+4.8)	19.31 (+1.3)	45.0% (▲0.9)
千葉県	6,259	25.9% (+1.2)	(参考: 29.8%) (+1.0)	10.0% (+4.4)	18.9 (+0.3)	15.13 (+0.4)	55.4% (+7.7)
東京都	13,921	32.7% (+5.6)	31.8% (+0.9)	33.5% (▲2.5)	44.7 (+6.6)	39.33 (+4.9)	57.7% (▲2.8)
神奈川県	9,198	24.1% (+3.4)	(参考: 23.6%) (+0.4)	19.1% (+5.0)	19.9 (+2.4)	16.82 (+0.0)	52.0% (+2.2)
新潟県	2,223	29.7% (+1.6)	45.3% (▲6.3)	1.8% (▲0.9)	16.4 (+2.8)	9.40 (▲0.6)	25.9% (+0.3)
富山県	1,044	15.4% (+0.8)	53.5% (▲1.0)	16.7% (+13.9)	13.8 (+1.0)	9.77 (▲1.9)	22.0% (▲15.3)
石川県	1,138	63.1% (▲10.9)	78.3% (▲8.9)	37.1% (+2.9)	25.1 (+5.9)	16.61 (+2.0)	30.2% (+0.1)
福井県	768	61.6% (+18.0)	94.0% (▲6.0)	12.5% (+8.3)	21.7 (+7.3)	7.29 (▲10.0)	2.3% (+0.6)
山梨県	811	21.1% (+5.6)	(▲1.8)	4.2% (+0.0)	11.2 (+3.2)	9.86 (+2.8)	39.7% (▲5.3)
長野県	2,049	50.0% (+2.1)	(+9.9)	10.2% (+6.1)	17.0 (▲2.4)	9.27 (▲4.6)	21.2% (▲0.0)
岐阜県	1,987	31.3% (+4.6)	(▲9.4)	6.8% (+0.0)	19.7 (+6.1)	17.61 (+5.0)	41.8% (+6.4)
静岡県	3,644	17.6% (+0.6)	(参考: 39.5%) (+3.1)	3.0% (+0.0)	6.3 (▲0.1)	5.43 (+1.0)	32.9% (+7.1)
愛知県	7,552	38.6% (+6.6)	(参考: 16.3%) (▲1.5)	23.0% (+11.1)	38.1 (+9.2)	27.05 (+6.1)	22.2% (▲21.7)

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-2 ②

【 医療提供体制等の負荷 】 【 感染の状況 】 【 参考 】

人口	① 医療の逼迫具合		② 療養者数 対人口10万人 (前週差)	③ PCR陽性率 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	④ 新規陽性者数 (最近1週間)	⑤ 感染経路不明割合 ~4/23(1W) %(前週差)	直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
	入院医療	重症者用病床					
	確保病床使用率 入院率(注)	確保病床使用率 (重症患者)					
時点	4/27	4/27	4/27	~4/25(1W)	~4/29(1W)	~4/23(1W)	
単位	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	(前週差)
ステージⅢの指標	20%	40%	20%	5%	15	50%	-
ステージⅣの指標	50%	25%	30%	10%	25	50%	-
三重県	53.1% (+0.8)	38.4% (▲3.5)	30.4 (+2.9)	15.4% (+6.3)	20.33 (+5.6)	28.0% (+10.6)	1.38 (▲0.21)
滋賀県	65.5% (+13.1)	50.7% (▲1.0)	32.1 (+6.9)	11.2% (+0.2)	22.56 (+3.5)	38.6% (▲2.2)	1.18 (▲0.38)
京都府	59.5% (+5.4)	19.9% (▲5.1)	54.2 (+15.2)	7.6% (+1.2)	37.20 (+5.7)	44.1% (▲7.4)	1.18 (▲0.19)
大阪府	81.0% (▲1.3)	10.5% (▲1.5)	200.8 (+43.0)	8.3% (▲1.8)	89.62 (+0.3)	64.3% (+1.1)	1.00 (▲0.16)
兵庫県	78.3% (▲4.3)	15.6% (▲1.2)	86.1 (+10.2)	15.0% (▲0.6)	66.30 (+6.2)	50.3% (▲0.2)	1.10 (▲0.24)
奈良県	74.0% (+2.4)	28.8% (▲1.1)	75.1 (+6.0)	9.9% (+0.9)	45.56 (▲4.1)	60.4% (+1.8)	0.92 (▲0.34)
和歌山県	78.8% (▲7.0)	100.0% (+0.0)	34.1 (▲3.0)	5.2% (▲0.9)	21.08 (▲8.9)	24.1% (+8.2)	0.70 (▲0.60)
鳥取県	15.3% (▲8.6)	73.8% (▲11.4)	11.7 (▲4.1)	1.0% (▲0.7)	3.60 (▲1.3)	36.4% (+19.0)	0.74 (+0.03)
島根県	16.2% (+12.6)	(参考: 100%) (+0.0)	6.1 (+4.7)	3.1% (+1.7)	4.01 (+0.3)	62.5% (▲4.2)	1.08 (▲5.17)
岡山県	53.6% (+13.6)	(参考: 38.4%) (▲3.3)	30.5 (+9.5)	3.9% (+0.1)	25.77 (+9.0)	33.8% (▲1.9)	1.54 (+0.22)
広島県	22.4% (+7.2)	(参考: 40%) (+2.2)	10.0 (+2.8)	1.0% (▲0.6)	12.20 (+4.3)	38.2% (▲13.4)	1.55 (▲0.44)
山口県	38.1% (+15.2)	(参考: 40%) (+6.1)	17.7 (+7.1)	4.7% (+0.2)	13.55 (+2.1)	21.8% (▲5.4)	1.19 (▲3.00)
徳島県	62.9% (▲9.9)	46.8% (▲4.4)	47.3 (+1.4)	12.1% (▲0.1)	32.42 (▲1.0)	25.2% (+1.3)	0.97 (▲0.63)
香川県	38.8% (+6.7)	51.3% (+3.7)	16.5 (+1.8)	1.5% (+0.1)	11.40 (+1.4)	40.0% (+7.1)	1.14 (▲0.18)
愛媛県	39.6% (+5.6)	(参考: 26.7%) (+2.7)	29.9 (+1.3)	7.8% (▲1.7)	17.33 (▲2.2)	22.2% (▲8.1)	0.89 (▲0.46)
高知県	14.5% (+5.0)	(参考: 50%) (▲20.4)	8.3 (+4.4)	3.6% (+0.7)	7.31 (+3.7)	37.0% (+8.5)	2.04 (▲2.13)
福岡県	46.5% (+14.1)	(参考: 16.7%) (▲6.8)	46.7 (+25.1)	7.4% (+2.3)	37.89 (+15.0)	57.0% (+3.1)	1.66 (▲0.43)
佐賀県	31.5% (+20.6)	(参考: 50%) (+20.0)	25.2 (+12.4)	6.8% (+1.2)	16.20 (▲2.2)	19.6% (▲5.4)	0.88 (▲1.71)
長崎県	30.0% (+16.0)	(参考: 40%) (▲0.4)	21.6 (+11.7)	3.0% (+0.9)	15.45 (+4.1)	29.9% (+3.8)	1.37 (▲1.41)
熊本県	40.2% (+18.2)	(参考: 40%) (▲14.6)	24.0 (+13.9)	9.5% (+6.5)	19.62 (+8.9)	34.1% (+2.1)	1.82 (▲1.94)
大分県	39.2% (+30.5)	(参考: 40%) (▲49.0)	40.9 (+37.4)	8.6% (+6.6)	30.22 (+21.8)	17.6% (▲5.0)	3.57 (+0.14)
宮崎県	12.8% (+1.4)	26.7% (▲31.5)	12.6 (+7.5)	2.6% (+1.1)	10.90 (+7.0)	10.4% (+1.5)	2.79 (+2.16)
鹿児島県	14.4% (▲1.1)	(参考: 56.3%) (▲19.1)	6.0 (+1.2)	2.0% (▲0.3)	6.12 (+3.1)	26.3% (▲3.0)	2.00 (+0.93)
沖縄県	73.1% (▲14.4)	(参考: 40%) (▲2.9)	77.5 (▲8.0)	8.8% (▲2.7)	36.96 (▲12.9)	68.0% (+15.5)	0.74 (▲0.16)
全国	40.0% (+4.8)	(参考: 40%) (▲1.8)	42.5 (+8.3)	5.9% (▲0.3)	27.82 (+3.0)	51.2% (+0.3)	1.12 (▲0.16)

注：入院率の指標については療養者数が人口10万人あたり10人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。

このため、適用しない都道府県については(参考)としている。

※：人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比 - 総人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※：確保病床使用率、療養者数は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」による。

※：確保病床使用率は、同調査における「最終フェーズにおける即応病床(計画)数」を用いて計算している。

※：重症者数は、記載日の翌日 00:00時点としてとらえており、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要な患者数。

※：実際に確保されている病床数が確保病床数を超える場合には、実際に確保されている病床数と同数として計算している。

※：陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の集積(各都道府県の発表日ベース)を記載。自治体に確認を得ていない暫定値であることに留意。

※：PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※：各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値と一致しない場合がある。

※：⑤と⑥について、分母が0の場合は「-」と記載している。

※：2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアリンク割合については、木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。

(参考) 都道府県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況)

資料2-1-2 ③

【 医療提供体制等の負荷 感染の状況 参考 】

人口	①医療の逼迫具合		②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③PCR陽性率 (最近1週間) ~4/25(1W) %(前週差)	④新規陽性者数 (最近1週間) ~5/5(1W) 対人口10万人 (前週差)	⑤感染経路不明割合 ~4/23(1W) %(前週差)	直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
	入院医療						
	重症者用病床 確保病床使用率 (重症患者)	入院率(注) 5/5 %(前週差)					
時点	2019.10	5/5	5/5	~4/25(1W)	~5/5(1W)	~4/23(1W)	
単位	千人	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	(前週差)
ステージⅢの指標	20%	40%	20%	5%	15	50%	-
ステージⅣの指標	50%	25%	30%	10%	25	50%	-
宮城県	2,306	27.8% (▲4.0)	(参考: 30.3%) (+4.6)	13.8% (▲3.1)	17.9 (▲6.2)	36.1% (+15.7)	0.76 (+0.05)
埼玉県	7,350	45.5% (+7.0)	(参考: 28.6%) (+1.3)	17.5% (+2.0)	33.4 (+4.4)	45.0% (▲0.9)	1.06 (▲0.04)
千葉県	6,259	30.4% (+4.6)	(参考: 30.4%) (+0.6)	10.6% (+0.6)	21.8 (+2.9)	55.4% (+7.7)	1.08 (+0.07)
東京都	13,921	35.9% (+3.1)	31.4% (▲1.9)	37.9% (+4.4)	49.6 (+6.9)	57.7% (▲2.8)	1.05 (▲0.09)
神奈川県	9,198	28.2% (+4.1)	(参考: 25.7%) (+1.3)	25.6% (+6.5)	21.3 (+2.1)	52.0% (+2.2)	1.00 (▲0.10)
愛知県	7,552	58.5% (+19.9)	(参考: 20.1%) (+3.0)	28.6% (+5.6)	46.9 (+10.6)	22.2% (▲21.7)	1.16 (▲0.11)
京都府	2,583	67.6% (+8.1)	20.1% (+0.7)	43.0% (+11.6)	61.0 (+5.3)	44.1% (▲7.4)	0.94 (▲0.32)
大阪府	8,809	85.1% (+4.1)	10.4% (▲0.1)	82.9% (+11.3)	229.4 (+28.6)	64.3% (+1.1)	0.88 (▲0.12)
兵庫県	5,466	78.7% (+0.4)	14.8% (▲1.3)	70.0% (▲7.5)	91.1 (+7.7)	50.3% (▲0.2)	0.81 (▲0.31)
愛媛県	1,339	39.6% (+0.0)	(参考: 35.1%) (+5.5)	36.4% (+0.0)	22.8 (▲4.3)	22.2% (▲8.1)	0.70 (▲0.13)
沖縄県	1,453	70.7% (▲2.4)	37.1% (+2.3)	79.4% (+19.0)	70.3 (▲7.2)	68.0% (+15.5)	0.77 (▲0.01)

注: 入院率の指標については療養者数が人口10万人あたり10人以上の場合に適用する。また、新規陽性者が、発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要となる者が同日までに入院している旨、都道府県から報告があった場合には入院率を適用しない。このため、適用しない都道府県については(参考)としている。なお、入院率の適用の判断は、4月30日時点のもの。

※: 人口推計 第4表 都道府県、男女別人口及び人口性比-総人口、日本人口 (2019年10月1日現在)

※: 療養者数は、厚生労働省で把握した数値による。

※: 確保病床使用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」における「最終フェーズにおける即応病床(計画)数」を用いて計算し、実際に確保されている病床数が確保病床数を超える場合には、実際に確保されている病床数と同数として計算している。

※: 重症者数は、集中治療室(ICU)等での管理、人工呼吸器管理又は体外式心肺補助(ECMO)による管理が必要な患者数。

※: 確保病床使用率は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査」及び厚生労働省で把握した2021年5月5日時点の数値を用いている。

また、確保病床使用率及び確保病床使用率の前週差は、同調査(令和3年4月30日公表)との差である。

※: 陽性者数は、感染症法に基づく陽性者数の累積(各都道府県の発表日ベース)を記載。自治体に確認を得ていない暫定値であることに留意。

※: PCR検査件数は、厚生労働省において把握した、地方衛生研究所・保健所、民間検査会社、大学等及び医療機関における検査件数の合計値。

※: 各数値は、資料掲載時点において把握している最新の値としている。掲載時以降に数値が更新されることにより、前週差が前週公表の値と一致しない場合がある。

※: ⑤と⑥について、分母が0の場合は、「-」と記載している。

※: 2020年12月18日以降に新たに厚生労働省が公表している岡山県のアンリンク割合については、

木曜日から水曜日までの新規感染者について翌週に報告されたものであり、他の都道府県と対象の期間が異なる点に留意。

(再掲) 東海3県の医療提供体制等の状況 (医療提供体制等の負荷・感染の状況) ※ 5/6 厚生労働省公表資料ベース

時点	人口 千人	①医療の逼迫具合			②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③PCR陽性率 (最近1週間) % (前週差)	④新規陽性者数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	⑤感染経路不明割合 % (前週差)	直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)
		入院医療	重症者用病床 確保病床利用率 【重症患者】	入院率					
2019.10		4/27	4/27	4/27	4/27	~4/25(1W)	~4/29(1W)	~4/23(1W)	
単位		% (前週差)	% (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	対人口10万人 (前週差)	% (前週差)	(前週差)
ステージⅢの指標		20%	40%	20%	20	5%	15	50%	-
ステージⅣの指標		50%	25%	50%	30	10%	25	50%	-
岐阜県	1,987	31.3% (+4.6)	59.1% (▲9.4)	6.8% (+0.0)	19.7 (+6.1)	4.9% (▲0.0)	17.61 (+5.0)	41.8% (+6.4)	1.40 (▲0.12)
愛知県	7,552	38.6% (+6.6)	(参考: ▲1.5) 16.3%	23.0% (+11.1)	38.1 (+9.2)	9.3% (▲0.3)	27.05 (+6.1)	22.2% (▲21.7)	1.29 (▲0.00)
三重県	1,781	53.1% (+0.8)	38.4% (▲3.5)	20.8% (▲9.4)	30.4 (+2.9)	15.4% (+6.3)	20.33 (+5.6)	28.0% (+10.6)	1.38 (▲0.21)

岐阜県独自試算 (5月7日)

時点	人口 千人	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率 (最近1週間)	④新規陽性者数 (最近1週間)	⑤感染経路不明割合	直近1週間 とその前1週間の比
		入院医療	重症者用病床 確保病床利用率 【重症患者】	入院率					
岐阜県	1,987	48.3%	52.1%	10.2%	29.6	8.3%	26.88	41.6%	1.58

都道府県別新規感染者数データ

(直近1週間合計、対人口10万人)

2021年5月6日現在

NHK調べ

緊急事態宣言 (5/12~)
まん延防止等重点措置 (5/9~)

	新規感染者									順位	人口 総務省人口推計 2019.10.1現在	直近1週間 対人口10万人 新規感染者数	順位
									直近 1週間計				
	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日						
北海道	187	180	326	114	233	181	320	1,541	7	5,250,049	29.35	9	
青森県	23	22	22	12	8	23	38	148	35	1,246,371	11.87	30	
岩手県	11	36	22	18	14	9	28	138	37	1,226,816	11.25	32	
宮城県※	29	22	54	25	24	24	32	210	26	2,306,365	9.11	38	
秋田県	3	25	12	14	11	19	6	90	40	966,490	9.31	36	
山形県	9	10	7	8	12	21	6	73	44	1,077,666	6.77	43	
福島県	49	35	56	49	43	52	38	322	18	1,845,519	17.45	24	
茨城県	45	65	63	46	31	36	26	312	21	2,860,307	10.91	33	
栃木県	10	31	21	19	20	28	16	145	36	1,933,990	7.50	41	
群馬県	77	81	80	61	62	54	55	470	14	1,942,456	24.20	12	
埼玉県	146	236	290	198	185	165	179	1,399	8	7,349,693	19.03	20	
千葉県	192	95	182	148	124	121	111	973	9	6,259,382	15.54	29	
東京都	698	1,050	879	708	609	621	591	5,156	2	13,920,663	37.04	5	
神奈川県	242	275	247	222	214	152	224	1,576	6	9,198,268	17.13	26	
新潟県	13	22	30	47	19	29	20	180	30	2,223,106	8.10	39	
富山県	15	14	17	11	9	6	4	76	42	1,043,502	7.28	42	
石川県	28	25	40	29	29	21	37	209	27	1,137,649	18.37	22	
福井県	2	9	14	8	4	5	6	48	45	767,937	6.25	45	
山梨県	19	15	12	9	4	4	11	74	43	810,956	9.13	37	
長野県	29	21	44	21	19	16	9	159	33	2,048,790	7.76	40	
岐阜県	29	96	60	64	44	63	77	433	15	1,986,587	21.80	16	
静岡県	25	34	50	19	43	33	29	233	25	3,643,528	6.39	44	
愛知県※	290	398	350	304	219	223	290	2,074	5	7,552,239	27.46	11	
三重県	52	49	49	36	31	28	32	277	23	1,780,882	15.55	28	
滋賀県	41	60	34	37	53	37	51	313	19	1,413,943	22.14	14	
京都府	126	158	164	121	113	93	130	905	10	2,582,957	35.04	6	
大阪府	1,042	1,260	1,057	846	884	668	747	6,504	1	8,809,363	73.83	1	
兵庫県	333	539	537	340	333	327	281	2,690	3	5,466,190	49.21	2	
奈良県	79	94	98	70	61	77	70	549	13	1,330,123	41.27	4	
和歌山県	20	24	39	15	22	23	23	166	31	924,933	17.95	23	
鳥取県	1	1	0	1	2	3	3	11	47	555,558	1.98	47	
島根県	0	6	3	1	5	3	1	19	46	674,346	2.82	46	
岡山県	74	76	114	109	68	91	114	646	11	1,889,586	34.19	7	
広島県	99	66	87	57	75	74	116	574	12	2,804,177	20.47	17	
山口県	11	26	29	12	12	12	26	128	39	1,358,336	9.42	35	
徳島県	25	24	20	60	11	11	9	160	32	727,977	21.98	15	
香川県	26	23	29	14	21	16	21	150	34	956,347	15.68	27	
愛媛県	18	25	26	27	10	21	11	138	37	1,339,215	10.30	34	
高知県	14	12	15	10	13	7	9	80	41	698,029	11.46	31	
福岡県	305	352	417	285	239	337	259	2,194	4	5,103,679	42.99	3	
佐賀県	20	26	29	18	25	37	37	192	29	814,711	23.57	13	
長崎県	20	31	33	24	62	36	42	248	24	1,326,524	18.70	21	
熊本県	40	60	51	34	29	36	54	304	22	1,747,567	17.40	25	
大分県	55	52	43	53	44	52	47	346	17	1,135,434	30.47	8	
宮崎県	15	34	29	28	25	50	26	207	28	1,073,301	19.29	19	
鹿児島県	33	60	42	45	41	47	45	313	19	1,602,273	19.53	18	
沖縄県	59	105	57	57	33	63	39	413	16	1,453,168	28.42	10	
全国	4,679	5,960	5,880	4,454	4,192	4,055	4,346	33,566		126,166,948	26.60		

※ 宮城県は、5月11日まで、まん延防止等重点措置区域指定区域であるが、表の色分けから除外した。

愛知県は、5月11日まで、まん延防止等重点措置区域指定区域である。